

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

## 現在、当院薬剤部で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

レゴラフェニブ治療における薬剤師外来での電話受診の導入効果

### 2. 対象となる方

2013年9月から2021年3月までに大腸がん治療にてレゴラフェニブ使用を行った患者さん

### 3. 研究の目的

レゴラフェニブは大腸がんの後方 line で使用される薬剤で、重症度の高い副作用のマネジメントが投与早期から必須となります。広島市立広島市民病院では、2011年より患者の安全性向上と医師とのタスクシェアを視野にいれた取り組みとして薬剤師外来を導入し、2019年より投与早期に副作用管理が必要な経口抗がん薬については予約制電話受診を導入しました。その取り組みと効果について後方視的に調査します。

### 4. 研究期間

2021年5月(倫理審査委員会承認後)～ 2023年3月 31日

### 5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等: 診断名、生年月日、性別、入院日、既往歴、抗がん剤治療歴の治療歴、副作用発現状況、治療継続率、相対用量強度(以下、RDI)、予定受診以外の緊急対応件数、臨床検査値等

### 6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

### 7. 研究責任者

広島市立広島市民病院薬剤部 薬剤師 妹尾 啓司

### 8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291(代表)

広島市立広島市民病院薬剤部 妹尾 啓司